



# あんずだより

特別号⑰

保育

## ☆☆☆ あんずにある絵本の紹介③ ☆☆☆



☆絵本にはどんな種類があるの？☆

- しかけ絵本～飛び出す絵本やめくりしかけのついた絵本。穴の開いた絵本。絵本を引っ張ったりして自分の手で動かし遊べる本。
  - 音が出る絵本～ボタンを押すと音が鳴ったり光ったりする絵本。歌やお話が流れるものや乗り物の音、動物の鳴き声が流れる絵本。
  - 布絵本～かみ絵本と違って文字が少ないか、ほぼなく、赤ちゃんが自分で触って遊べる布でできた絵本。
  - 創作絵本～福笑いやシール遊び、着せ替えなどが楽しめる子どもが自分でストーリーを作れる絵本。
- ※その他、めいえ絵本・パズル絵本などがあります

あんずの本棚より、上記にあてはまるものをご紹介します！

□しかけ絵本 『へんしん！おばけちゃん』



ひらぎ みつえ作  
ほるぷ出版

★紙が厚いので、しかけも丈夫に作られています。絵や色がはっきりしているので赤ちゃんでも楽しめます。

□音が出る絵本 『アンパンマン



げんき 100 ばいメロデ

フレーベル館

★0～1才の利用時に必ず用意する 6曲入りの絵本で

□布絵本 『ふんわりくまちゃんのでき



るかな？』世界文化社

★ボタン・ファスナー・マジックテープがついて、手・指を使って遊ぶ絵本です。  
2才～楽しめます。

□創作絵本 『MOVE 恐竜 マグネットブック』



講談社

★子どもに人気の 25 種の恐竜が登場！シルエットに合わせてマグネットを貼って名前を覚えたり、バトル遊びをして

